



2026年2月2日
下妻市
イオン株式会社

下妻市とイオン株式会社との包括連携協定締結について 市民の利便性向上と、楽しく魅力あるまちづくりに向けて

茨城県下妻市（市長：菊池 博）とイオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）は2026年2月2日、包括連携協定を締結します。

下妻市とイオンは、これまでも地域の防災体制強化を目的とした「下妻市総合防災訓練」や、社会福祉の推進として認知症サポーター養成講座への協力、災害時の支援に関する協定締結など地域の課題解決に向けたさまざまな取り組みを行ってきました。

【主な連携事項】

- （ 1 ） 地産地消と市産品の販路拡大に関すること
- （ 2 ） 地域防災への協力に関すること
- （ 3 ） 地域の安全・安心に関すること
- （ 4 ） 環境保全とリサイクル・サーキュラーエコノミーに関すること
- （ 5 ） デジタルの力を活用した生活の利便性向上に関すること
- （ 6 ） ヘルス&ウェルネスに関すること
- （ 7 ） その他地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

包括連携協定の締結を契機に、今後は地域密着型イベント「イオンモール下妻の文化祭」での下妻市PRコーナーの設置や、子ども向けの職業体験イベント「イオンモール下妻 まちのお仕事体験」、地域活性化イベント「シモツマまちフェス 推しー1決定戦」などを通じて、市民の利便性向上と、楽しく魅力あるまちづくりに寄与します。また、本協定締結を機に、今後も下妻市との連携を一層強化し、市民サービスの向上に貢献していきます。

■これまでの下妻市とイオンの取り組み例

【下妻甘熟梨プロジェクトの設立】

2018年より下妻甘熟梨のブランド化を目的に茨城県、下妻市、下妻果樹組合連合会、常総ひかり農業協同組合とともに「下妻甘熟梨プロジェクト」を設立しました。フードアルチザンとして茨城県内のイオン店舗での下妻甘熟梨フェアの開催や組合での収穫体験など継続した取り組みを行っています。



以上